

令和3年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（食品の安全確保推進研究事業）
「健康食品」の安全性・有効性情報データベースを活用した健康食品の安全性確保に関する研究
(21KA2002)
分担研究報告書

研究2) アドバイザリースタッフ・認定薬剤師の現状把握および活用の検討

分担研究者 鎌尾 まや 神戸薬科大学 エクステンションセンター
研究代表者 千葉 剛 (国研) 医薬基盤・健康・栄養研究所 食品保健機能研究部

研究要旨

消費者が健康食品を安全に活用するためには、アドバイザリースタッフ（AS）等の専門家の役割は重要である。しかし、複数の団体が AS の認定を行っており、薬剤師を対象とした認定制度である健康食品領域研修認定薬剤師制度（特定領域認定制度）も実施されている。そこで、主要な団体における AS 及び健康食品領域研修認定薬剤師を対象として、活動状況に関する WEB 調査を実施した。また、一般消費者におけるこれらの健康食品・サプリメントに関する専門資格の認知度は低いと予想され、一般消費者の専門資格保有者に対するニーズも不明である。そこで、一般消費者を対象として、AS 及び健康食品領域研修認定薬剤師の認知度とこれらの専門資格保有者に期待することについて WEB 調査を実施した。

AS 及び健康食品領域研修認定薬剤師を対象とした調査では、686名の回答を得た。回答した専門資格保有者は、NR・サプリメントアドバイザー（NR・SA）、健康食品管理士、食品保健指導士、健康食品領域研修認定薬剤師の順に多く、回答者全体の約7割が健康食品・サプリメントに関する相談応需経験があった。よくある相談内容の約4割は「有効性」についてであり、「安全性」については1割程度、「健康被害」についてはわずかであった。健康被害に関する相談のうち、健康食品等の摂取と関連が疑われる健康被害についての相談応需経験があった者は約半数であった。また、一般消費者を対象とした調査では、3,873名の回答を得た。回答者のうち、健康食品・サプリメントの専門資格保有者の存在を認知している者は6%程度であり、低年齢層で認知度が高い傾向であった。専門資格保有者の存在を認知している者のうち、約4割は専門資格保有者への相談経験があり、そのうち9割以上が相談により、健康食品・サプリメントの問題が解決したと回答した。

以上より、AS 及び健康食品領域研修認定薬剤師の多くは健康食品・サプリメントに関する相談に応じた経験があったが、「安全性」や「健康被害」に関する相談応需は少ない現状であった。また、一般消費者の AS 及び健康食品領域研修認定薬剤師の認知度は極めて低いが、認知している者は健康食品やサプリメントに関する相談相手として有効に活用していることが明らかとなった。

A. 研究目的

健康寿命の延伸のためセルフケアが推奨され、その一つとして健康食品の利用が挙げられる一方で、プエラリア・ミリフィカを含有する

健康食品の利用が原因と思われる健康被害が多発した。この事態を受け、食品衛生法が一部改正、2020年6月1日より施行され「特別の注意を必要とする成分等を含む食品による健

健康被害情報の収集」について規定されている。また、消費者委員会が2012年に実施した「消費者の『健康食品』の利用に関する実態調査」では、健康食品を摂取している70代高齢者の約3分の2が処方薬と併用しており、薬の副作用発現や薬物治療効果の低下が懸念される結果となっている。実際に独立行政法人国民生活センターに寄せられた健康食品に関する相談件数は2018年の1,800件から2019年は3,931件、2020年は3,530件と増加しており、健康被害については消化器障害、皮膚障害に関する事例が多くみられる。相談件数が増加した要因として、インターネット等を経由した健康食品・サプリメント購入の増加や、健康食品に対する消費者の認識不足が考えられる。従って、消費者が健康食品を適切に利用し、健康被害を未然に防止するためには、専門資格保有者のサポートが重要である。

健康食品・サプリメントの専門資格として、複数の団体により認証されているアドバイザーリースタッフ(AS)や神戸薬科大学が認定する健康食品領域研修認定薬剤師がある。しかし、これらの健康食品に関連する専門資格保有者の活動状況は把握されていないのが現状である。また、一般消費者の各資格に対する認知度は低いと予想され、専門資格保有者の役割が発揮されていないと考えられる。

そこで本研究では、主要な団体におけるASおよび健康食品領域研修認定薬剤師の活動状況を把握する目的で、各認証団体の協力を得て、専門資格保有者を対象としたWEB調査を実施した。また、一般消費者におけるASおよび健康食品領域研修認定薬剤師の認知度とニーズを明らかにする目的で、一般消費者を対象としたWEB調査を実施した。

B. 研究方法

1) 専門資格保有者を対象とした調査

i. 調査方法

WEB調査は、神戸薬科大学における人を対

象とする研究倫理審査委員会の承認を受け、実施した。調査項目に基づく調査ページの構築及びデータの回収は株式会社ネオマーケティング社に委託した。調査対象は、NR・サプリメントアドバイザー^{*}(NR・SA、日本臨床栄養協会)、食品保健指導士(日本健康・栄養食品協会)、健康食品管理士(日本食品安全協会)、健康食品領域研修認定薬剤師(神戸薬科大学)とし、調査協力依頼は各認定団体を通じて行った。調査は、2021年12月27日～2022年1月25日に実施し、回収したデータは個人情報の匿名化を行った状態で納品を受けた。

なお、各専門資格のこれまでの認定数及び現在の資格保有者(保持率)は以下のとおりである。

NR・SA

これまでの認定数：14,361名

現在の資格保有者：3,692名(25.7%)

食品保健指導士

これまでの認定数：1,509名

現在の資格保有者：627名(41.6%)

健康食品管理士

これまでの認定数：13,853名

現在の資格保有者：13,203名(95.3%)

健康食品領域研修認定薬剤師

これまでの認定数：7名

現在の資格保有者：7名(100%)

^{*}2012年4月 国立健康・栄養研究所養成の栄養情報担当者(NR)が日本臨床栄養協会のサプリメントアドバイザーに移管統合され新統合資格『NR・サプリメントアドバイザー』となった。

ii. 調査内容

対象者の属性(年齢、性別、居住地、資格取得年、保有資格、勤務先)、専門資格取得の目的、専門資格の普及活動、専門資格の有益性、健康食品・サプリメントに関する相談を受けた経験(件数、相談者の主年代、相談者の性別、

相談者のうち病気治療中の割合、相談内容、健康被害の報告)について調査した。

2) 一般消費者を対象とした調査

i. 調査方法

WEB調査は、神戸薬科大学における人を対象とする研究倫理審査委員会の承認を受け、実施した。調査項目に基づく調査の実施及びデータの回収を株式会社クロス・マーケティング社に委託した。調査対象者は、調査会社に自ら登録している者(モニター)の内、20歳以上の者とし、性別、年代が均等になるように割り付けた。調査は、2021年12月20日～22日に実施し、回収したデータは個人情報の匿名化を行った状態で納品を受けた。

ii. 調査内容

対象者の属性(年齢、性別、居住地)、健康食品・サプリメントへの興味・関心・利用、健康食品やサプリメントの専門資格の認知・相談経験、健康食品やサプリメントについて相談したい相手・内容、健康被害を受けた場合の対応について調査した。

C. 研究結果

1) 専門資格保有者を対象とした調査

i. 回答者の属性

全回答者は686名であり、性別は男性42.1%(289名)、女性57.9%(397名)、年代は50歳代が最も多く31.0%(213名)であり、次いで40歳代25.2%(173名)、60歳代17.8%(122名)、20歳代11.4%(78名)、30歳代9.3%(64名)、70歳代以上5.2%(36名)の順であった。

居住地は東京都が19.4%(133名)で最も多く、次いで神奈川県8.6%(59名)、大阪府7.1%(49名)、千葉県5.4%(37名)、埼玉県5.2%(36名)、兵庫県5.0%(34名)、愛知県4.5%(31名)、福岡県4.2%(29名)と続き、首都圏や関西圏の回答者が比較的多かった。

回答者の健康食品・サプリメントに関する専

門資格取得年は、2005年8.2%(56名)、2006年7.1%(49名)、2007年9.0%(62名)の数年間が多くなっており、2002年に厚生労働省より公表された「保健機能食品等に係るASの養成に関する基本的考え方について」で述べられたAS養成の重要性に応じて、専門資格の取得が促進されたことと関連するものと考えられた。回答者の保有する健康食品・サプリメントに関する専門資格は、NR・SA(日本臨床栄養協会)58.3%(400名)が最も多く、次いで健康食品管理士(日本食品安全協会)24.8%(170名)、食品保健指導士(日本健康・栄養食品協会)21.3%(146名)、健康食品領域研修認定薬剤師(神戸薬科大学)0.7%(5名)の順であった。また、他に保有する資格については、全体では薬剤師26.4%(181名)、栄養士・管理栄養士19.0%(130名)が多かった(表1-1)。健康食品・サプリメントに関する専門資格別にみると、NR・SAでは薬剤師31.0%(124名)が、健康食品管理士では臨床検査技師48.2%(82名)の割合が最も高かった。食品保健指導士では他の資格を保有していない者の割合が65.1%(95名)と最も高く、健康食品領域研修認定薬剤師では全員薬剤師資格を保有していた。

また、勤務先については、全体では食品関連事業者29.7%(204名)、病院・クリニック等の医療機関17.8%(122名)の順に多かった(表1-2)。健康食品・サプリメントに関する専門資格別にみると、NR・SAでは食品関連事業者24.8%(99名)、薬局・薬店・ドラッグストア20.0%(80名)が、健康食品管理士では病院・クリニック等の医療機関34.7%(59名)、教育関係26.5%(45名)の割合が高く、異なる傾向を示した。また、食品保健指導士では食品関連事業者が65.8%(96名)と過半数を占めており、健康食品領域研修認定薬剤師では薬局・薬店・ドラッグストア60.0%(3名)、病院・クリニック等の医療機関40.0%(2名)のみであった。

ii. 専門資格取得の目的

全体では、自身のスキルアップ 73.9% (507名)、顧客/患者さんへの相談対応 34.4% (236名) の順に多く、健康食品・サプリメントに関する専門資格別にみても、その傾向は変わらなかったが、健康食品管理士では大学からの勧め 22.9% (39名)、食品保健指導士では職場からの勧め 47.3% (69名) の割合が高い傾向を示した (表 1-3)。

iii. 専門資格の普及活動

全体では、普及活動は行っていない 59.9% (411名) が最も多く、名刺への記載 34.0% (233名)、認定証・ポスター等の掲示 6.6% (45名) であった (表 1-4)。健康食品・サプリメントに関する専門資格別では、食品保健指導士で名刺への記載 50.7% (74名) の割合が高い傾向を示し、健康食品領域研修認定薬剤師では全員が普及活動は行っていないと回答した。

iv. 専門資格の有益性

保有している健康食品・サプリメントに関する専門資格は役に立っているか尋ねたところ、全体では、66.2% (454名) が役に立っていると回答した (表 1-5-1)。健康食品・サプリメントに関する専門資格別にみても、その回答割合はほぼ同程度であった。また、職場別では、薬局・薬店・ドラッグストアに勤務する者において、役に立っていると回答した者の割合は 81.6% (80名) であり、他の職場に比べて高かった (表 1-5-2)。さらに、役に立っていないと回答した者に、次回更新時に資格を更新するか尋ねたところ、全体では 70.3% (163名) が更新すると回答した (表 1-6-1)。健康食品・サプリメントに関する専門資格別では、NR・SA では 68.9% (82名)、健康食品管理士では 77.4% (48名)、食品保健指導士では 70.4% (38名)、健康食品領域研修認定薬剤師では 50.0% (1名) が更新すると回答した。また、職場別では、ど

の職場においても 60%以上の者が更新すると回答した (表 1-6-2)。

v. 相談応需経験

健康食品・サプリメントに関する相談を受けたことはあるか尋ねたところ、全体では 69.4% (476名) が相談応需経験ありと回答した。専門資格ごとにみると、相談応需経験ありと回答した者の割合は NR・SA 73.8% (295名)、食品保健指導士 73.3% (107名) が高く、健康食品管理士 58.2% (99名)、健康食品領域研修認定薬剤師 60.0% (3名) が低い傾向であった (表 1-7)。

相談応需経験があると回答した者に相談応需件数、相談者の想定年代・性別・病気治療中の割合について尋ねた。相談応需件数は、回答者全体では年間件数 10 件未満が 56.1% (267名) と最も多く、各専門資格においても年間件数 10 件未満が最も多い割合を占めていたが、年間 100 件以上と回答した者も 10%程度みられた (表 1-8)。相談者の想定年代としては、回答者全体では 40~60 歳未満 43.1% (205名)、60 歳以上 42.2% (201名) が同程度に多く、専門資格別にみても同様の傾向であった (表 1-9)。相談者の性別については、回答者全体では女性が多いとの回答が 55.7% (265名) と最も多く、男女半々 35.9% (171名)、男性 8.4% (40名) であった (表 1-10)。専門資格別にみても同様の傾向を示した。相談者の病気療養中の割合については、回答者全体では、治療中の方が大部分 37.8% (180名)、半々くらい 32.1% (153名)、治療中の方はほとんどいない 30.0% (143名) であったが、専門資格別にみると、健康食品領域研修認定薬剤師では治療中の方が大部分の回答の割合が高く、治療中の方はほとんどいないの回答はみられなかった (表 1-11)。

次に、相談応需経験があると回答した者に相談内容について尋ねた。「有効性」について相談を受けたことがありますかの問いには、回答者全体では、たまにある 47.3% (225名)、よ

くある 38.7% (184 名) と回答した者が多く、専門資格別にみても同様の傾向であった(表 1-12)。「安全性」について相談を受けたことがありますかの問いには、回答者全体では、たまにある 38.9% (185 名)、ほとんどない 38.9% (185 名) との回答が多く、専門資格別にみても同様の傾向であった(表 1-13)。また、「健康被害」について相談を受けたことがありますかの問いには、回答者全体では、ほとんどない 45.0% (214 名)、全くない 38.4% (183 名) と回答した者が多く、専門資格別にみても同様の傾向であった(表 1-14)。

続いて、「健康被害」についての相談を受けたことがよくある、たまにあると回答した者に、健康食品等と摂取の関連が疑われる相談を受けたことがあるか尋ねたところ、回答者のうち 48.1% (38 名) があると回答した(表 1-15)。さらに、健康食品等と摂取の関連が疑われる相談を受けたことがあると回答した者に、その情報をどこかに報告したか尋ねたところ、47.4% (18 名) が報告していないと回答し、保健所に報告したと回答した者はいなかった(表 1-16)。また、報告していない理由については、製品との因果関係が判断できないからが 50.0% (9 名) と最も多かった(表 1-17)。

また、「健康被害」についての相談を受けたことがよくある、たまにあると回答した者に、因果関係に関係なく保健所への報告が義務化された場合対応は可能か尋ねたところ、回答者のうち 41.8% (33 名) が対応可能と回答し、31.6% (25 名) は難しい、26.6% (21 名) は担当ではないためわからないと回答した(表 1-18)。

2) 一般消費者を対象とした調査

i. 回答者の属性

全回答者は 3,873 名であり、性別は男性 50.0% (1,935 名)、女性 50.0% (1,938 名)、年代は 20 歳代 16.7% (647 名)、30 歳代 16.6% (642 名)、40 歳代 16.7% (646 名)、50 歳代

16.7% (645 名)、60 歳代 16.7% (647 名)、70 歳代以上 16.7% (646 名) であった。

居住地は東京都が 15.8% (610 名) で最も多く、次いで神奈川県 9.1% (351 名)、大阪府 8.0% (310 名)、埼玉県 7.3% (283 名)、愛知県 6.1% (238 名)、兵庫県 5.3% (204 名)、北海道 5.2% (203 名)、千葉県 4.9% (191 名) と続き、首都圏や関西圏の回答者が比較的多かった。

ii. 健康食品・サプリメントへの興味・関心・利用

健康食品やサプリメントに興味・関心があるか尋ねたところ、全体では 47.3% (1,832 名) が興味・関心があると回答した(表 2-1)。健康食品やサプリメントに興味・関心があると回答した者の割合は、男女別では女性で 49.1% (951 名) とやや高く、年代別では 60 歳代で 52.4% (339 名) と最も高く、20 歳代で 38.5% (249 名) と最も低かった。

また、現在、健康食品やサプリメントを利用しているか尋ねたところ、全体では現在利用している 35.2% (1,363 名)、過去に利用していたが、現在は利用していない 22.6% (876 名) であり、これらの回答の合計である 57.8% (2,239 名) が健康食品・サプリメントを利用した経験があるという結果であった(表 2-2)。男女別では女性で 60.9% (1,180 名) とやや高く、年代別では 60 歳代で 65.1% (421 名) と最も高く、20 歳代で 42.8% (277 名) と最も低かった。この結果は、健康食品やサプリメントへの興味・関心と一致したものであった。

iii. 健康食品やサプリメントの専門資格の認知・相談経験

健康食品やサプリメントの専門資格の養成と認定が行われていたことを知っていたか尋ねたところ、全体では 6.6% (255 名) が知っていたと回答した(表 2-3)。男女別では男性の認知度がやや高く、年代では若い年代での認知度が高い傾向であった。健康食品やサプリメント

への興味・関心別では、健康食品やサプリメントへの興味・関心がある者では12.1% (221名)が専門資格の養成と認定を認知していたのに対し、健康食品やサプリメントへの興味・関心がない者ではわずか1.7% (34名)の認知度であった。また、健康食品やサプリメントの利用状況別の専門資格の養成と認定の認知度は、現在利用している、過去に利用していたが現在は利用していない、利用したことがないの順に高かった。

次に、健康食品やサプリメントの専門資格保有者の存在を知っていたか尋ねたところ、全体では6.3% (243名)が知っていたと回答した(表2-4)。男女別、年代別、健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食品やサプリメントの利用状況別に見た場合、前述の健康食品やサプリメントの専門資格の養成と認定の認知度と同様の傾向を示した。

続いて、健康食品やサプリメントの専門資格保有者の存在を知っていたと回答した者を対象に、知っている健康食品やサプリメントの専門資格について尋ねたところ、回答者全体では、健康食品管理士53.1% (129名)、NR・SA50.6% (123名)が同程度の認知度であり、続いて食品保健指導士34.2% (83名)、健康食品領域研修認定薬剤師19.3% (47名)の順であった(表2-5)。男女別、年代別でも概ね同様の傾向を示したが、健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食品やサプリメントの利用状況別にみた場合では、健康食品やサプリメントへの興味・関心がない者、健康食品やサプリメントの利用経験がない者で、NR・SAの認知度が低くなる傾向がみられた。さらに、健康食品やサプリメントの専門資格保有者に相談したことがあるか尋ねたところ、回答者全体では43.2% (105名)が相談したことがあると回答した(表2-6)。相談したことがあると回答した者の割合は、男女別では男性で、年代別では若い年代の方が高い傾向がみられた。また、健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食

品やサプリメントの利用状況別では、興味・関心がある者、現在利用している者で相談したことがあると回答した者の割合が高かった。

さらに、健康食品やサプリメントの専門資格保有者に相談したことがあると回答した者を対象に、相談することにより健康食品やサプリメントの問題は解決したか尋ねたところ、92.4% (97名)が解決したと回答した(表2-7)。男女別、年代別でも概ね同様の傾向を示したが、健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食品やサプリメントの利用状況別にみた場合では、健康食品やサプリメントへの興味・関心がない者、健康食品やサプリメントの利用経験がない者で、相談することにより健康食品やサプリメントの問題は解決したと回答する者の割合が低くなる傾向がみられた。

iv. 健康食品やサプリメントについて相談したい相手・内容

健康食品やサプリメントについて、専門的な知識を持った相談できる人が必要だと思うか尋ねたところ、全体の44.6% (1,727名)が必要だと思うと回答した(表2-8)。必要だと思うと回答した者の割合は、男女別では女性で、年代別では高い年齢層で高い傾向を示し、前述の実際に相談した者の割合とは逆の傾向を示した。

次に、健康食品やサプリメントについてどのようなことを相談したいか尋ねたところ、全体では、効果66.5% (2,577名)、安全性・健康被害46.3% (1,795名)、薬との相互作用36.3% (1,406名)、飲み方・食べ方32.5% (1,260名)、おすすめの商品20.8% (804名)の順に多かった(表2-9)。男女別でもほぼ同様の傾向であったが、年代別では安全性・健康被害、薬との相互作用と回答した者の割合は高年齢層で高く、飲み方・食べ方と回答した者の割合は低年齢層で高かった。また、健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食品やサプリメントの利用状況別にみた場合でも、全体と概ね同様の傾

向を示した。

さらに、健康食品やサプリメントについて相談をするとしたら誰が最も良いと思うか尋ねたところ、全体では、健康食品やサプリメントの専門資格保有者 41.1% (1,593 名) が最も多く、次に薬剤師 22.5% (872 名)、医師・歯科医師 19.1% (739 名) が多かった (表 2-10)。男女別、年齢別でもほぼ同様の傾向であったが、健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食品やサプリメントの利用状況別にみた場合では、興味・関心がない者、健康食品やサプリメントの利用経験がない者において、医師・歯科医師の回答割合が高くなる傾向が認められた。

v. 健康被害を受けた場合の対応

健康食品やサプリメントの利用により頭痛や下痢などの摂取をやめればすぐにおさまるような健康被害を受けた場合の対応について尋ねたところ、全体では、なにもしないと回答した者が 48.0% (1,860 名) と最も多く、次いで、医療機関を受診する 23.9% (925 名)、メーカーに連絡をする 22.4% (869 名) と続き、健康食品やサプリメントの専門資格保有者に相談すると回答した者は 11.5% (445 名) であった (表 2-11)。男女別では全体と同傾向であったが、年代別ではなにもしないの回答率は高年齢層ほど低く、何らかの対応をするとの回答率は高年齢層ほど高かった。健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食品やサプリメントの利用状況別にみた場合では、全体と概ね同傾向であった。

健康食品やサプリメントの利用により重度なアレルギー症状、健康診断の数値の悪化、肝機能障害や腎機能障害が疑われる重篤な症状が出た場合の対応について尋ねたところ、全体では、医療機関を受診すると回答した者が 63.4% (2,457 名) と最も多く、次いで、メーカーに連絡をする 27.8% (1,076 名)、なにもしない 18.3% (710 名)、消費者センター・国民生活

センターに連絡をする 16.1% (624 名)、保健所に連絡をする 11.4% (440 名) と続き、健康食品やサプリメントの専門資格保有者に相談すると回答した者は 10.8% (420 名) であった (表 2-12)。男女別では全体と概ね同様の傾向であったが、年代別ではなにもしないの回答率は高年齢層ほど低下し、何らかの対応をするとの回答率は高年齢層ほど上昇した。健康食品やサプリメントへの興味・関心別、健康食品やサプリメントの利用状況別にみた場合では、興味関心がない者、健康食品やサプリメントの利用経験がない者において、医療機関を受診すると回答した者の割合が低く、なにもしないと回答した者の割合が高かった。

D. 考察

本研究では、健康食品・サプリメントに関する専門資格保有者を対象とした活動実態調査及び一般消費者を対象とした健康食品・サプリメントに関する専門資格の認知度とニーズに関する調査を実施した。

専門資格保有者を対象とした調査では、回答者は、NR・SA (日本臨床栄養協会) が最も多く、次いで健康食品管理士 (日本食品安全協会)、食品保健指導士 (日本健康・栄養食品協会)、健康食品領域研修認定薬剤師 (神戸薬科大学) の順であり、現在の資格保有者数に比して NR・SA の回答が多かった。なお、健康食品領域研修認定薬剤師の回答は 0.7% (5 名) と極めて少なかったが、調査時点における健康食品領域研修認定薬剤師の認定者数は 7 名であることから、妥当な回答者数であると考えられる。一方、一般消費者を対象とした健康食品やサプリメントの専門資格の養成と認定制度の認知度及び健康食品やサプリメントの専門資格保有者の存在の認知度についての調査では、いずれの認知度も 6~7% と極めて低い現状であり、特に、健康食品やサプリメントへの興味・関心がない者ではわずか 1~2% 程度の認知度であった。専門資格保有者の存在を知っていた消費

者における各専門資格の認知度は、健康食品管理士、NR・SA が約 5 割程度、食品保健指導士が 3 割程度、健康食品領域研修認定薬剤師が 2 割程度であり、名称に「健康食品」が入っている資格で認定者の割合に比して認知度が高い結果となった。以上より、まずは健康食品・サプリメントに関する身近な相談先として、専門資格保有者の存在の認知度を向上させる必要があると思われる。

専門資格保有者を対象とした調査では、健康食品・サプリメントに関する専門資格以外に保有する資格は薬剤師、栄養士・管理栄養士が多く、勤務先は食品関連事業者に次いで、病院・クリニック等の医療機関、薬局・薬店・ドラッグストアの順に多かった。この結果より、専門資格保有者の専門知識の活用機会として、食品関連事業者における商品開発・相談業務や医療機関、薬局・薬店・ドラッグストアにおける相談業務が想定される。一方で、専門資格取得の目的は、自身のスキルアップに比べて顧客/患者さんへの相談対応が半数程度であったことから、専門資格保有者の一般消費者に対するサポートを拡大するためには、資格取得後に相談対応に関連する研修を継続的に受講する等の対応が有効ではないかと考えられる。また、専門資格の普及活動を行っている者は 4 割程度であることから、各認定団体や専門資格保有者が連携し、健康食品・サプリメントに関する専門資格や専門資格保有者による相談対応の普及に努めることが望まれる。

専門資格保有者のうち、専門資格が役に立っていると回答した者は 7 割弱であったが、薬局・薬店・ドラッグストアに勤務する者では 8 割強と割合が高く、勤務先により専門資格の有益性の認識に差があるものと考えられた。特に、薬局・薬店・ドラッグストアでは健康食品・サプリメントに関する相談応需等に専門知識を活用する機会が多いものと思われる。また、資格が役に立っていないと回答した者の約 7 割程度が次回更新時に資格を更新すると回答し

ており、現時点で直接的に資格が活用されていない場合でも、専門知識を維持しようとする姿勢が伺える結果であった。

専門資格保有者のうち、約 7 割程度が健康食品・サプリメントに関する相談応需経験があると回答した。相談応需件数は年間 10 件未満が最も多かったが、年間 100 件以上との回答も 1 割程度あり、医療機関や薬局・薬店・ドラッグストア以外に、メーカーの相談窓口等で相談に応じるケースが想定される。また、相談者については、40 歳代以上の女性で病気治療中の者の割合が比較的多いと推定された。一方、専門資格保有者の存在を認知している一般消費者では、約半数が健康食品やサプリメントについて専門資格保有者に相談したことがあると回答しており、その割合は男性や若年層で高い傾向がみられた。さらに、専門資格保有者に相談したことがある者のうち、9 割以上が相談により健康食品やサプリメントの問題が解決したと回答している。従って、専門資格の認知度を高めることにより、幅広い層の消費者の専門資格保有者への相談が促進され、より有効で安全な健康食品やサプリメントの利用に繋がる可能性があるものと考えられた。

専門資格保有者の相談応需経験がある者において、よく相談を受ける内容は、「有効性」が約 4 割と最も多く、「安全性」については 1 割程度、「健康被害」についてはごくわずかであった。一方、消費者を対象とした健康食品やサプリメントについてどのようなことを相談したいかの調査では、約半数が「安全性・健康被害」と回答したことから、消費者が専門資格保有者に何でも気軽に相談できる環境の普及が望まれる。今後は、そのような場としての健康サポート薬局等の活用についても検討していく予定である。

「健康被害」についての相談応需経験がある専門資格保有者において、健康食品等と摂取の関連が疑われる相談を受けた経験がある者は約半数であった。そのうち約半数がその情報を

どこにも報告しておらず、保健所に報告したと回答した者はいなかった。報告していない理由としては、製品との因果関係が判断できないからが最も多かった。一方で、「健康被害」についての相談応需経験がある専門資格保有者のうち、約4割程度が「健康被害」に関する相談の保健所への報告義務化に対応可能であると回答したことから、今後、専門資格保有者に対して、健康食品と健康被害の因果関係の評価方法、保健所への報告方法等を周知していく必要がある。また、一般消費者を対象とした調査では、重篤な健康被害については、8割程度が何らかの対応を取ると回答したが、軽微な健康被害については約半数がなにもしないと回答している。さらには、健康被害の程度にかかわらず、健康食品やサプリメントの専門資格保有者に相談すると回答した者の割合は約1割程度であったことから、健康食品やサプリメントとの関連が疑われる健康被害の相談先としても、健康食品やサプリメントの専門資格保有者の存在を周知していく必要があると考えられた。

なお、本研究はWEBアンケートによる調査であることから、特に一般消費者を対象とした調査では、健康食品やサプリメントの専門資格を健康食品やサプリメントの名称を謳う他の資格や管理栄養士・栄養士等の資格と誤認した回答が混在している可能性が否定できない。また、本調査で使用している「健康食品」や「サプリメント」は、「健康食品」については厚生労働省で使用しているいわゆる健康食品を、「サプリメント」については、そのうち特定の成分を濃縮し、錠剤やカプセル状にしたものを意図しているが、用語の定義についてはアンケートに示しておらず、一般消費者を対象とした調査では認識が異なる回答が混在している可能性がある。このような可能性を認識する必要があるが、本研究結果は、一般消費者における健康食品やサプリメントの専門資格の認知度は低い現状にあり、認知度向上が一般消費者の専門資格保有者への健康食品やサプリメント

に関する相談の促進につながることを明確に示すものであると考えられる。

E. 結論

本研究において、AS及び認定薬剤師を対象とした調査を実施したところ、回答者の多くが健康食品・サプリメントに関する相談応需経験があった。相談内容は有効性が最も多く、健康被害については少なかった。また、健康被害に関する相談内容のうち、健康食品等の摂取と関連が疑われる健康被害についての相談応需経験があった者は約半数であり、そのうち約半数がその情報をどこにも報告していない現状が明らかになった。

また、一般消費者を対象としたAS・認定薬剤師の認知度とニーズについて調査したところ、健康食品・サプリメントの専門資格の養成と認定あるいは存在を認知している者の割合はわずか6~7%であった。専門資格保有者の存在を認知している者のうち、約4割が専門資格保有者への相談経験があり、そのうち9割以上が相談により問題が解決したと回答した。また、全体の約半数が健康食品・サプリメントの専門的知識をもった相談相手が必要であると回答し、約4割がその相談相手として、健康食品やサプリメントの専門資格保有者が最も適当であると回答した。

来年度以降の研究では、AS及び認定薬剤師の活動を消費者のニーズに近づけていくために、AS及び認定薬剤師におけるHFNetの活用実態や、AS及び認定薬剤師の認知度向上のための方策について検討すると共に、AS及び認定薬剤師の活動の場としての健康サポート薬局の活用について検証していく予定である。

F. 研究発表

特になし

G. 知的所有権の取得状況

なし

H. 健康危機情報

なし

表 1-1 保有する資格

		全体	薬剤師	栄養士・ 管理栄養士	臨床検 査技師	医師・ 歯科医師	助産師・ 保健師・ 看護師	その他	なし
全体	(%)	100.0	26.4	19.0	14.0	1.5	0.7	7.7	35.6
	(n)	686	181	130	96	10	5	53	244
NR・SA	(%)	100.0	31.0	25.0	3.3	2.0	1.0	7.0	35.0
	(n)	400	124	100	13	8	4	28	140
健康食品管理士	(%)	100.0	31.8	8.2	48.2	1.2	0.6	6.5	12.4
	(n)	170	54	14	82	2	1	11	21
食品保健指導士	(%)	100.0	8.9	15.1	0.7	0.7	-	9.6	65.1
	(n)	146	13	22	1	1	0	14	95
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	100.0	-	40.0	-	-	20.0	-
	(n)	5	5	0	2	0	0	1	0
その他	(%)	100.0	31.9	25.5	12.8	-	-	14.9	25.5
	(n)	47	15	12	6	0	0	7	12

NR・SA：NR・サプリメントアドバイザー

表 1-2 勤務先

		全体	医療機関	薬局、 薬店、 DS	老人 保健 施設	行政・ 薬剤師 会	食品関 連事業 者	製薬関連 事業者	教育 関係	その他
全体	(%)	100.0	17.8	14.3	1.3	3.6	29.7	5.4	12.0	15.9
	(n)	686	122	98	9	25	204	37	82	109
NR・SA	(%)	100.0	14.8	20.0	1.3	4.5	24.8	5.8	10.5	18.5
	(n)	400	59	80	5	18	99	23	42	74
健康食品管理士	(%)	100.0	34.7	12.9	1.8	3.5	10.0	1.8	26.5	8.8
	(n)	170	59	22	3	6	17	3	45	15
食品保健指導士	(%)	100.0	2.1	0.7	1.4	1.4	65.8	8.9	5.5	14.4
	(n)	146	3	1	2	2	96	13	8	21
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	40.0	60.0	-	-	-	-	-	-
	(n)	5	2	3	0	0	0	0	0	0
その他	(%)	100.0	10.6	19.1	4.3	10.6	21.3	4.3	10.6	19.1
	(n)	47	5	9	2	5	10	2	5	9

DS：ドラッグストア

表 1-3 専門資格取得の目的

		全体	顧客/患者 さんへの相 談対応	自身のスキ ルアップ	職場からの 勧め	大学からの 勧め	その他
全体	(%)	100.0	34.4	73.9	24.1	11.4	4.8
	(n)	686	236	507	165	78	33
NR・SA	(%)	100.0	40.0	79.3	20.0	10.3	4.8
	(n)	400	160	317	80	41	19
健康食品管理士	(%)	100.0	30.0	74.7	12.9	22.9	7.1
	(n)	170	51	127	22	39	12
食品保健指導士	(%)	100.0	27.4	60.3	47.3	-	2.7
	(n)	146	40	88	69	0	4
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	80.0	100.0	-	-	-
	(n)	5	4	5	0	0	0
その他	(%)	100.0	53.2	85.1	10.6	6.4	6.4
	(n)	47	25	40	5	3	3

表 1-4 専門資格の普及活動

		全体	認定証・ポス ター等の掲示	名刺への記載	その他	普及活動は行 っていない
全体	(%)	100.0	6.6	34.0	3.8	59.9
	(n)	686	45	233	26	411
NR・SA	(%)	100.0	7.0	34.8	3.5	59.3
	(n)	400	28	139	14	237
健康食品管理士	(%)	100.0	8.8	21.8	5.3	68.8
	(n)	170	15	37	9	117
食品保健指導士	(%)	100.0	6.8	50.7	2.1	44.5
	(n)	146	10	74	3	65
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	-	-	-	100.0
	(n)	5	0	0	0	5
その他	(%)	100.0	12.8	38.3	17.0	53.2
	(n)	47	6	18	8	25

表 1-5-1 専門資格の有益性（専門資格ごと）

		全体	役に立っている	役に立っていない
全体	(%)	100.0	66.2	33.8
	(n)	686	454	232
NR・SA	(%)	100.0	70.3	29.8
	(n)	400	281	119
健康食品管理士	(%)	100.0	63.5	36.5
	(n)	170	108	62
食品保健指導士	(%)	100.0	63.0	37.0
	(n)	146	92	54
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	60.0	40.0
	(n)	5	3	2
その他	(%)	100.0	63.8	36.2
	(n)	47	30	17

表 1-5-2 専門資格の有益性（職場ごと）

		全体	役に立っている	役に立っていない
全体	(%)	100.0	66.2	33.8
	(n)	686	454	232
医療機関	(%)	100.0	55.7	44.3
	(n)	122	68	54
薬局、薬店、DS	(%)	100.0	81.6	18.4
	(n)	98	80	18
老人保健施設	(%)	100.0	55.6	44.4
	(n)	9	5	4
行政・薬剤師会	(%)	100.0	68.0	32.0
	(n)	25	17	8
食品関連事業者	(%)	100.0	68.1	31.9
	(n)	204	139	65
製薬関連事業者	(%)	100.0	56.8	43.2
	(n)	37	21	16
教育関係	(%)	100.0	74.4	25.6
	(n)	82	61	21
その他	(%)	100.0	57.8	42.2
	(n)	109	63	46

表 1-6-1 次回更新時の資格の更新（専門資格ごと）

		全体	更新する	更新しない	わからない
全体	(%)	100.0	70.3	3.9	25.9
	(n)	232	163	9	60
NR・SA	(%)	100.0	68.9	2.5	28.6
	(n)	119	82	3	34
健康食品管理士	(%)	100.0	77.4	3.2	19.4
	(n)	62	48	2	12
食品保健指導士	(%)	100.0	70.4	3.7	25.9
	(n)	54	38	2	14
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	50.0	50.0	-
	(n)	2	1	1	0
その他	(%)	100.0	58.8	5.9	35.3
	(n)	17	10	1	6

表 1-6-2 次回更新時の資格の更新（職場ごと）

		全体	更新する	更新しない	わからない
全体	(%)	100.0	70.3	3.9	25.9
	(n)	232	163	9	60
医療機関	(%)	100.0	63.0	7.4	29.6
	(n)	54	34	4	16
薬局、薬店、DS	(%)	100.0	61.1	5.6	33.3
	(n)	18	11	1	6
老人保健施設	(%)	100.0	100.0	-	-
	(n)	4	4	0	0
行政・薬剤師会	(%)	100.0	100.0	-	-
	(n)	8	8	0	0
食品関連事業者	(%)	100.0	70.8	4.6	24.6
	(n)	65	46	3	16
製薬関連事業者	(%)	100.0	75.0	-	25.0
	(n)	16	12	0	4
教育関係	(%)	100.0	81.0	4.8	14.3
	(n)	21	17	1	3
その他	(%)	100.0	67.4	-	32.6
	(n)	46	31	0	15

表 1-7 健康食品・サプリメントに関する相談応需経験

		全体	経験あり	経験なし
全体	(%)	100.0	69.4	30.6
	(n)	686	476	210
NR・SA	(%)	100.0	73.8	26.3
	(n)	400	295	105
健康食品管理士	(%)	100.0	58.2	41.8
	(n)	170	99	71
食品保健指導士	(%)	100.0	73.3	26.7
	(n)	146	107	39
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	60.0	40.0
	(n)	5	3	2
その他	(%)	100.0	83.0	17.0
	(n)	47	39	8

表 1-8 健康食品・サプリメントに関する相談応需年間件数

		全体	10件未満	10~24件	25~49件	50~74件	75~99件	100件以上
全体	(%)	100.0	56.1	22.5	8.2	1.5	2.1	9.7
	(n)	476	267	107	39	7	10	46
NR・SA	(%)	100.0	54.2	23.7	8.5	2.0	1.7	9.8
	(n)	295	160	70	25	6	5	29
健康食品管理士	(%)	100.0	70.7	18.2	6.1	-	2.0	3.0
	(n)	99	70	18	6	0	2	3
食品保健指導士	(%)	100.0	44.9	24.3	9.3	0.9	2.8	17.8
	(n)	107	48	26	10	1	3	19
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	(n)	3	1	1	0	0	0	1
その他	(%)	100.0	51.3	20.5	10.3	5.1	2.6	10.3
	(n)	39	20	8	4	2	1	4

表 1-9 相談者の想定年代

		全体	未成年	20～40 歳未満	40～60 歳未満
全体	(%)	100.0	1.3	13.4	43.1
	(n)	476	6	64	205
NR・SA	(%)	100.0	1.7	13.9	45.4
	(n)	295	5	41	134
健康食品管理士	(%)	100.0	2.0	11.1	36.4
	(n)	99	2	11	36
食品保健指導士	(%)	100.0	-	13.1	44.9
	(n)	107	0	14	48
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	-	33.3	-
	(n)	3	0	1	0
その他	(%)	100.0	2.6	10.3	41.0
	(n)	39	1	4	16

表 1-10 相談者の性別

		全体	男性	男女半々	女性
全体	(%)	100.0	8.4	35.9	55.7
	(n)	476	40	171	265
NR・SA	(%)	100.0	8.5	36.9	54.6
	(n)	295	25	109	161
健康食品管理士	(%)	100.0	13.1	31.3	55.6
	(n)	99	13	31	55
食品保健指導士	(%)	100.0	6.5	36.4	57.0
	(n)	107	7	39	61
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	-	-	100.0
	(n)	3	0	0	3
その他	(%)	100.0	2.6	30.8	66.7
	(n)	39	1	12	26

表 1-11 相談者の病気治療中の割合

		全体	治療中の方が 大部分	半々くらい	治療中の方はほ とんどいない
全体	(%)	100.0	37.8	32.1	30.0
	(n)	476	180	153	143
NR・SA	(%)	100.0	41.4	32.2	26.4
	(n)	295	122	95	78
健康食品管理士	(%)	100.0	46.5	23.2	30.3
	(n)	99	46	23	30
食品保健指導士	(%)	100.0	20.6	41.1	38.3
	(n)	107	22	44	41
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	66.7	33.3	-
	(n)	3	2	1	0
その他	(%)	100.0	38.5	41.0	20.5
	(n)	39	15	16	8

表 1-12 「有効性」についての相談応需頻度

		全体	よくある	たまにある	ほとんどない	全くない
全体	(%)	100.0	38.7	47.3	11.1	2.9
	(n)	476	184	225	53	14
NR・SA	(%)	100.0	38.6	47.1	10.5	3.7
	(n)	295	114	139	31	11
健康食品管理士	(%)	100.0	32.3	49.5	15.2	3.0
	(n)	99	32	49	15	3
食品保健指導士	(%)	100.0	46.7	44.9	6.5	1.9
	(n)	107	50	48	7	2
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	33.3	66.7	-	-
	(n)	3	1	2	0	0
その他	(%)	100.0	35.9	51.3	10.3	2.6
	(n)	39	14	20	4	1

表 1-13 「安全性」についての相談応需頻度

		全体	よくある	たまにある	ほとんどない	全くない
全体	(%)	100.0	13.4	38.9	38.9	8.8
	(n)	476	64	185	185	42
NR・SA	(%)	100.0	13.9	37.3	39.0	9.8
	(n)	295	41	110	115	29
健康食品管理士	(%)	100.0	12.1	36.4	44.4	7.1
	(n)	99	12	36	44	7
食品保健指導士	(%)	100.0	13.1	46.7	32.7	7.5
	(n)	107	14	50	35	8
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	-	33.3	66.7	-
	(n)	3	0	1	2	0
その他	(%)	100.0	7.7	35.9	48.7	7.7
	(n)	39	3	14	19	3

表 1-14 「健康被害」についての相談応需頻度

		全体	よくある	たまにある	ほとんどない	全くない
全体	(%)	100.0	1.1	15.5	45.0	38.4
	(n)	476	5	74	214	183
NR・SA	(%)	100.0	0.7	14.9	47.8	36.6
	(n)	295	2	44	141	108
健康食品管理士	(%)	100.0	1.0	13.1	39.4	46.5
	(n)	99	1	13	39	46
食品保健指導士	(%)	100.0	1.9	21.5	43.9	32.7
	(n)	107	2	23	47	35
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	100.0	-	-	66.7	33.3
	(n)	3	0	0	2	1
その他	(%)	100.0	-	15.4	48.7	35.9
	(n)	39	0	6	19	14

表 1-15 健康食品等と摂取の関連が疑われる相談応需経験

		全体	経験あり	経験なし
全体	(%)	100.0	48.1	51.9
	(n)	79	38	41
NR・SA	(%)	100.0	43.5	56.5
	(n)	46	20	26
健康食品管理士	(%)	100.0	57.1	42.9
	(n)	14	8	6
食品保健指導士	(%)	100.0	48.0	52.0
	(n)	25	12	13
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	-	-	-
	(n)	0	0	0
その他	(%)	100.0	33.3	66.7
	(n)	6	2	4

表 1-16 健康食品等と摂取の関連が疑われる相談情報の報告先

		全体	報告して いない	製造メー カー	販売店	専門資格の 認定団体	消費者セ ンター	保健所	その他
全体	(%)	100.0	47.4	21.1	7.9	5.3	5.3	-	21.1
	(n)	38	18	8	3	2	2	0	8
NR・SA	(%)	100.0	45.0	5.0	10.0	5.0	10.0	-	30.0
	(n)	20	9	1	2	1	2	0	6
健康食品管理士	(%)	100.0	50.0	25.0	-	-	-	-	25.0
	(n)	8	4	2	0	0	0	0	2
食品保健指導士	(%)	100.0	50.0	41.7	8.3	8.3	-	-	8.3
	(n)	12	6	5	1	1	0	0	1
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	-	-	-	-	-	-	-	-
	(n)	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	(%)	100.0	-	100.0	50.0	-	-	-	-
	(n)	2	0	2	1	0	0	0	0

表 1-17 健康食品等と摂取の関連が疑われる相談情報を報告しなかった理由

		全体	大した症状では ないから	製品との因 果関係がほ とんどない から	製品との因 果関係が判 断できない から	どこに報告 するかわか らないから	その他
全体	(%)	100.0	11.1	11.1	50.0	5.6	22.2
	(n)	18	2	2	9	1	4
NR・SA	(%)	100.0	22.2	11.1	44.4	-	22.2
	(n)	9	2	1	4	0	2
健康食品管理士	(%)	100.0	-	-	75.0	25.0	-
	(n)	4	0	0	3	1	0
食品保健指導士	(%)	100.0	-	16.7	50.0	-	33.3
	(n)	6	0	1	3	0	2
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	-	-	-	-	-	-
	(n)	0	0	0	0	0	0
その他	(%)	-	-	-	-	-	-
	(n)	0	0	0	0	0	0

表 1-18 因果関係に関係なく保健所への報告が義務化された場合の対応の可能性

		全体	対応可能	難しい	担当ではないた めわからない
全体	(%)	100.0	41.8	31.6	26.6
	(n)	79	33	25	21
NR・SA	(%)	100.0	50.0	26.1	23.9
	(n)	46	23	12	11
健康食品管理士	(%)	100.0	28.6	35.7	35.7
	(n)	14	4	5	5
食品保健指導士	(%)	100.0	36.0	36.0	28.0
	(n)	25	9	9	7
健康食品領域 研修認定薬剤師	(%)	-	-	-	-
	(n)	0	0	0	0
その他	(%)	100.0	50.0	33.3	16.7
	(n)	6	3	2	1

表 2-1 健康食品・サプリメントへの興味・関心

			全体	ある	ない
全体		(%)	100.0	47.3	52.7
		(n)	3,873	1,832	2,041
性別	男性	(%)	100.0	45.5	54.5
		(n)	1,935	881	1,054
	女性	(%)	100.0	49.1	50.9
		(n)	1,938	951	987
年代別	20 歳代	(%)	100.0	38.5	61.5
		(n)	647	249	398
	30 歳代	(%)	100.0	44.9	55.1
		(n)	642	288	354
	40 歳代	(%)	100.0	48.3	51.7
		(n)	646	312	334
	50 歳代	(%)	100.0	49.0	51.0
		(n)	645	316	329
	60 歳代	(%)	100.0	52.4	47.6
		(n)	647	339	308
	70 歳代以上	(%)	100.0	50.8	49.2
		(n)	646	328	318

表 2-2 健康食品・サプリメントの利用

			全体	現在利用している	過去に利用していたが、現在は利用していない	利用したことはない
全体		(%)	100.0	35.2	22.6	42.2
		(n)	3,873	1,363	876	1,634
性別	男性	(%)	100.0	33.3	21.4	45.3
		(n)	1,935	644	415	876
	女性	(%)	100.0	37.1	23.8	39.1
		(n)	1,938	719	461	758
年代別	20 歳代	(%)	100.0	26.0	16.8	57.2
		(n)	647	168	109	370
	30 歳代	(%)	100.0	32.7	21.0	46.3
		(n)	642	210	135	297
	40 歳代	(%)	100.0	35.3	27.2	37.5
		(n)	646	228	176	242
	50 歳代	(%)	100.0	36.7	26.2	37.1
		(n)	645	237	169	239
	60 歳代	(%)	100.0	41.4	23.6	34.9
		(n)	647	268	153	226
	70 歳代以上	(%)	100.0	39.0	20.7	40.2
		(n)	646	252	134	260

表 2-3 健康食品やサプリメントの専門資格の養成と認定の認知度

			全体	知っていた	知らなかった
全体		(%)	100.0	6.6	93.4
		(n)	3,873	255	3,618
性別	男性	(%)	100.0	7.5	92.5
		(n)	1,935	146	1,789
	女性	(%)	100.0	5.6	94.4
		(n)	1,938	109	1,829
年代別	20 歳代	(%)	100.0	10.0	90.0
		(n)	647	65	582
	30 歳代	(%)	100.0	9.2	90.8
		(n)	642	59	583
	40 歳代	(%)	100.0	6.5	93.5
		(n)	646	42	604
	50 歳代	(%)	100.0	4.3	95.7
		(n)	645	28	617
	60 歳代	(%)	100.0	5.9	94.1
		(n)	647	38	609
	70 歳代以上	(%)	100.0	3.6	96.4
		(n)	646	23	623
興味・関心別	あり	(%)	100.0	12.1	87.9
		(n)	1,832	221	1,611
	なし	(%)	100.0	1.7	98.3
		(n)	2,041	34	2,007
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	12.6	87.4
		(n)	1,363	172	1,191
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	6.1	93.9
		(n)	876	53	823
	利用したことはない	(%)	100.0	1.8	98.2
		(n)	1,634	30	1,604

表 2-4 健康食品やサプリメントの専門資格保有者の存在の認知度

			全体	知っていた	知らなかった
全体		(%)	100.0	6.3	93.7
		(n)	3,873	243	3,630
性別	男性	(%)	100.0	6.8	93.2
		(n)	1,935	132	1,803
	女性	(%)	100.0	5.7	94.3
		(n)	1,938	111	1,827
年代別	20 歳代	(%)	100.0	11.4	88.6
		(n)	647	74	573
	30 歳代	(%)	100.0	8.6	91.4
		(n)	642	55	587
	40 歳代	(%)	100.0	5.7	94.3
		(n)	646	37	609
	50 歳代	(%)	100.0	3.7	96.3
		(n)	645	24	621
	60 歳代	(%)	100.0	5.1	94.9
		(n)	647	33	614
	70 歳代以上	(%)	100.0	3.1	96.9
		(n)	646	20	626
興味・関心別	あり	(%)	100.0	11.4	88.6
		(n)	1,832	208	1,624
	なし	(%)	100.0	1.7	98.3
		(n)	2,041	35	2,006
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	12.0	88.0
		(n)	1,363	163	1,200
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	5.5	94.5
		(n)	876	48	828
	利用したことはない	(%)	100.0	2.0	98.0
		(n)	1,634	32	1,602

表 2-5 認知している専門資格

			全体	NR・SA	健康食品 管理士	食品保健 指導士	健康食品領 域研修認定 薬剤師	その他
全体		(%)	100.0	50.6	53.1	34.2	19.3	0.8
		(n)	243	123	129	83	47	2
性別	男性	(%)	100.0	53.8	49.2	34.8	23.5	1.5
		(n)	132	71	65	46	31	2
	女性	(%)	100.0	46.8	57.7	33.3	14.4	0.0
		(n)	111	52	64	37	16	0
年代別	20 歳代	(%)	100.0	52.7	52.7	20.3	25.7	0.0
		(n)	74	39	39	15	19	0
	30 歳代	(%)	100.0	54.5	54.5	45.5	21.8	1.8
		(n)	55	30	30	25	12	1
	40 歳代	(%)	100.0	45.9	51.4	32.4	18.9	0.0
		(n)	37	17	19	12	7	0
	50 歳代	(%)	100.0	58.3	50.0	50.0	16.7	0.0
		(n)	24	14	12	12	4	0
	60 歳代	(%)	100.0	39.4	51.5	39.4	6.1	3.0
		(n)	33	13	17	13	2	1
	70 歳代以上	(%)	100.0	50.0	60.0	30.0	15.0	0.0
		(n)	20	10	12	6	3	0
興味・関心別	あり	(%)	100.0	53.4	52.4	35.1	19.7	0.5
		(n)	208	111	109	73	41	1
	なし	(%)	100.0	34.3	57.1	28.6	17.1	2.9
		(n)	35	12	20	10	6	1
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	57.7	55.8	35.6	21.5	0.6
		(n)	163	94	91	58	35	1
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	33.3	47.9	37.5	12.5	0.0
		(n)	48	16	23	18	6	0
	利用したことはない	(%)	100.0	40.6	46.9	21.9	18.8	3.1
		(n)	32	13	15	7	6	1

表 2-6 専門資格保有者への相談経験

			全体	相談したことがある	相談したことがない	
全体		(%)	100.0	43.2	56.8	
		(n)	243	105	138	
性別	男性	(%)	100.0	50.8	49.2	
		(n)	132	67	65	
	女性	(%)	100.0	34.2	65.8	
		(n)	111	38	73	
年代別	20 歳代	(%)	100.0	56.8	43.2	
		(n)	74	42	32	
	30 歳代	(%)	100.0	40.0	60.0	
		(n)	55	22	33	
	40 歳代	(%)	100.0	45.9	54.1	
		(n)	37	17	20	
	50 歳代	(%)	100.0	45.8	54.2	
		(n)	24	11	13	
	60 歳代	(%)	100.0	30.3	69.7	
		(n)	33	10	23	
	70 歳代以上	(%)	100.0	15.0	85.0	
		(n)	20	3	17	
	興味・関心別	あり	(%)	100.0	48.6	51.4
			(n)	208	101	107
なし		(%)	100.0	11.4	88.6	
		(n)	35	4	31	
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	52.1	47.9	
		(n)	163	85	78	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	33.3	66.7	
		(n)	48	16	32	
	利用したことはない	(%)	100.0	12.5	87.5	
		(n)	32	4	28	

表 2-7 専門資格保有者への相談による健康食品やサプリメントの問題解決

			全体	解決した	解決しなかった
全体		(%)	100.0	92.4	7.6
		(n)	105	97	8
性別	男性	(%)	100.0	97.0	3.0
		(n)	67	65	2
	女性	(%)	100.0	84.2	15.8
		(n)	38	32	6
年代別	20 歳代	(%)	100.0	95.2	4.8
		(n)	42	40	2
	30 歳代	(%)	100.0	95.5	4.5
		(n)	22	21	1
	40 歳代	(%)	100.0	82.4	17.6
		(n)	17	14	3
	50 歳代	(%)	100.0	90.9	9.1
		(n)	11	10	1
	60 歳代	(%)	100.0	100.0	0.0
		(n)	10	10	0
	70 歳代以上	(%)	100.0	66.7	33.3
		(n)	3	2	1
興味・関心別	あり	(%)	100.0	93.1	6.9
		(n)	101	94	7
	なし	(%)	100.0	75.0	25.0
		(n)	4	3	1
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	95.3	4.7
		(n)	85	81	4
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	87.5	12.5
		(n)	16	14	2
	利用したことはない	(%)	100.0	50.0	50.0
		(n)	4	2	2

表 2-8 健康食品やサプリメントについて、専門的な知識を持った相談できる人の必要性

			全体	必要だと思う	必要だと思わない
全体		(%)	100.0	44.6	55.4
		(n)	3,873	1,727	2,146
性別	男性	(%)	100.0	41.4	58.6
		(n)	1,935	802	1,133
	女性	(%)	100.0	47.7	52.3
		(n)	1,938	925	1,013
年代別	20 歳代	(%)	100.0	28.7	71.3
		(n)	647	186	461
	30 歳代	(%)	100.0	36.4	63.6
		(n)	642	234	408
	40 歳代	(%)	100.0	39.6	60.4
		(n)	646	256	390
	50 歳代	(%)	100.0	46.0	54.0
		(n)	645	297	348
	60 歳代	(%)	100.0	56.6	43.4
		(n)	647	366	281
	70 歳代以上	(%)	100.0	60.1	39.9
		(n)	646	388	258
興味・関心別	あり	(%)	100.0	64.1	35.9
		(n)	1,832	1,175	657
	なし	(%)	100.0	27.0	73.0
		(n)	2,041	552	1,489
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	62.8	37.2
		(n)	1,363	856	507
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	52.4	47.6
		(n)	876	459	417
	利用したことはない	(%)	100.0	25.2	74.8
		(n)	1,634	412	1,222

表 2-9 健康食品やサプリメントについて、相談したい内容

			全体	効果	飲み方・ 食べ方	薬との相 互作用	安全性・ 健康被害	おすすめ の商品	その他
全体		(%)	100.0	66.5	32.5	36.3	46.3	20.8	5.2
		(n)	3,873	2,577	1,260	1,406	1,795	804	201
性別	男性	(%)	100.0	65.4	28.8	32.4	42.6	19.8	6.8
		(n)	1,935	1,265	557	626	824	384	131
	女性	(%)	100.0	67.7	36.3	40.2	50.1	21.7	3.6
		(n)	1,938	1,312	703	780	971	420	70
年代別	20 歳代	(%)	100.0	60.7	39.4	25.8	31.5	25.5	2.5
		(n)	647	393	255	167	204	165	16
	30 歳代	(%)	100.0	66.2	42.1	32.2	40.5	28.3	3.4
		(n)	642	425	270	207	260	182	22
	40 歳代	(%)	100.0	70.6	34.4	33.3	42.1	20.1	2.8
		(n)	646	456	222	215	272	130	18
	50 歳代	(%)	100.0	69.3	32.4	39.7	50.2	18.6	5.4
		(n)	645	447	209	256	324	120	35
	60 歳代	(%)	100.0	68.5	24.4	41.9	52.9	17.2	7.7
		(n)	647	443	158	271	342	111	50
	70 歳代以上	(%)	100.0	63.9	22.6	44.9	60.8	14.9	9.3
		(n)	646	413	146	290	393	96	60
興味・ 関心別	あり	(%)	100.0	79.0	44.9	48.9	57.1	24.6	1.3
		(n)	1,832	1,447	823	896	1,046	450	23
	なし	(%)	100.0	55.4	21.4	25.0	36.7	17.3	8.7
		(n)	2,041	1,130	437	510	749	354	178
利用状 況別	現在利用している	(%)	100.0	80.1	44.5	49.0	55.2	23.4	1.8
		(n)	1,363	1,092	606	668	753	319	25
	過去に利用していた が、現在は利用して いない	(%)	100.0	70.8	33.9	42.7	53.8	20.8	3.3
		(n)	876	620	297	374	471	182	29
	利用したことはない	(%)	100.0	52.9	21.8	22.3	34.9	18.5	9.0
		(n)	1,634	865	357	364	571	303	147

表 2-10 健康食品やサプリメントについて、最も適した相談先

			全体	健康食品や サプリメントの専門資 格保有者	医師・ 歯科医 師	薬剤師	看護師	管理栄 養士・ 栄養士	保健師	その他
全体		(%)	100.0	41.1	19.1	22.5	0.9	9.5	3.7	3.2
		(n)	3,873	1,593	739	872	35	367	142	125
性別	男性	(%)	100.0	39.4	21.0	21.1	0.7	9.9	4.3	3.7
		(n)	1,935	762	406	408	14	191	83	71
	女性	(%)	100.0	42.9	17.2	23.9	1.1	9.1	3.0	2.8
		(n)	1,938	831	333	464	21	176	59	54
年代別	20 歳代	(%)	100.0	41.4	19.2	16.1	0.8	12.4	7.7	2.5
		(n)	647	268	124	104	5	80	50	16
	30 歳代	(%)	100.0	44.1	16.5	19.6	1.6	12.5	4.0	1.7
		(n)	642	283	106	126	10	80	26	11
	40 歳代	(%)	100.0	39.6	17.8	24.0	0.9	11.3	3.9	2.5
		(n)	646	256	115	155	6	73	25	16
	50 歳代	(%)	100.0	40.0	19.1	27.8	1.1	8.1	0.9	3.1
		(n)	645	258	123	179	7	52	6	20
	60 歳代	(%)	100.0	41.1	20.2	24.9	0.6	6.0	2.2	4.9
		(n)	647	266	131	161	4	39	14	32
	70 歳代以上	(%)	100.0	40.6	21.7	22.8	0.5	6.7	3.3	4.6
		(n)	646	262	140	147	3	43	21	30
興味・ 関心別	あり	(%)	100.0	52.0	15.0	21.8	0.7	8.5	1.5	0.6
		(n)	1,832	952	274	400	12	156	27	11
	なし	(%)	100.0	31.4	22.8	23.1	1.1	10.3	5.6	5.6
		(n)	2,041	641	465	472	23	211	115	114
利用状 況別	現在利用している	(%)	100.0	52.4	14.2	23.0	0.7	7.6	1.1	1.0
		(n)	1,363	714	194	314	10	103	15	13
	過去に利用していた が、現在は利用して いない	(%)	100.0	39.6	19.1	27.7	0.7	9.7	0.9	2.3
		(n)	876	347	167	243	6	85	8	20
	利用したことはない	(%)	100.0	32.6	23.1	19.3	1.2	11.0	7.3	5.6
		(n)	1,634	532	378	315	19	179	119	92

表 2-11 健康食品やサプリメントの利用により頭痛や下痢などの摂取をやめればすぐにおさまるような健康被害を受けた場合の対応

			全体	なにも しない	メーカ ーに連 絡をす る	販売店 に連絡 をする	医療機 関を受 診する	健康食品や サプリメントの専門資 格保有者に 相談する	消費者セ ンター・ 国民生活 センター に連絡を する	保健所 に連絡 をする	その他	
全体		(%)	100.0	48.0	22.4	7.6	23.9	11.5	9.2	5.8	1.1	
		(n)	3,873	1,860	869	294	925	445	356	226	44	
性別	男性	(%)	100.0	46.0	21.8	9.0	26.6	10.4	9.8	7.1	1.1	
		(n)	1,935	890	422	174	514	202	190	137	22	
	女性	(%)	100.0	50.1	23.1	6.2	21.2	12.5	8.6	4.6	1.1	
		(n)	1,938	970	447	120	411	243	166	89	22	
年代別	20 歳代	(%)	100.0	57.8	17.3	6.5	17.6	7.9	5.6	7.9	0.8	
		(n)	647	374	112	42	114	51	36	51	5	
	30 歳代	(%)	100.0	56.4	17.4	6.4	21.8	8.9	4.5	4.2	0.8	
		(n)	642	362	112	41	140	57	29	27	5	
	40 歳代	(%)	100.0	58.2	17.0	5.3	19.3	9.0	7.4	4.6	1.2	
		(n)	646	376	110	34	125	58	48	30	8	
	50 歳代	(%)	100.0	45.4	27.9	7.1	25.7	11.6	10.1	5.3	0.9	
		(n)	645	293	180	46	166	75	65	34	6	
	60 歳代	(%)	100.0	37.6	26.3	9.4	27.2	13.4	13.3	6.3	2.3	
		(n)	647	243	170	61	176	87	86	41	15	
	70 歳代以上	(%)	100.0	32.8	28.6	10.8	31.6	18.1	14.2	6.7	0.8	
		(n)	646	212	185	70	204	117	92	43	5	
	興味・関心別	あり	(%)	100.0	43.2	27.6	10.1	24.8	17.2	9.5	4.4	1.3
			(n)	1,832	791	506	185	454	316	174	81	24
なし		(%)	100.0	52.4	17.8	5.3	23.1	6.3	8.9	7.1	1.0	
		(n)	2,041	1,069	363	109	471	129	182	145	20	
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	44.2	28.9	8.9	23.0	17.2	10.3	4.5	1.5	
		(n)	1,363	602	394	121	313	235	140	61	20	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	45.0	25.1	9.8	26.8	10.0	10.4	4.8	0.7	
		(n)	876	394	220	86	235	88	91	42	6	
	利用したことはない	(%)	100.0	52.9	15.6	5.3	23.1	7.5	7.6	7.5	1.1	
		(n)	1,634	864	255	87	377	122	125	123	18	

表 2-12 健康食品やサプリメントの利用により重度なアレルギー症状、健康診断の数値の悪化、肝機能障害や腎機能障害が疑われる重篤な症状が出た場合の対応

			全体	なにも しない	メー カーに連 絡をす る	販売店 に連絡 をする	医療機 関を受 診する	健康食品や サプリメントの専門資 格保有者に 相談する	消費者セ ンター・ 国民生活 センター に連絡を する	保健所 に連絡 をする	その他	
全体		(%)	100.0	18.3	27.8	9.3	63.4	10.8	16.1	11.4	0.6	
		(n)	3,873	710	1076	362	2,457	420	624	440	25	
性別	男性	(%)	100.0	21.2	25.8	9.6	58.3	10.4	15.8	13.1	1.0	
		(n)	1,935	410	500	186	1,128	201	306	254	19	
	女性	(%)	100.0	15.5	29.7	9.1	68.6	11.3	16.4	9.6	0.3	
		(n)	1,938	300	576	176	1,329	219	318	186	6	
年代別	20 歳代	(%)	100.0	32.8	20.4	8.3	47.4	8.7	10.7	10.7	0.5	
		(n)	647	212	132	54	307	56	69	69	3	
	30 歳代	(%)	100.0	22.3	23.5	8.4	63.1	9.7	12.6	9.3	0.3	
		(n)	642	143	151	54	405	62	81	60	2	
	40 歳代	(%)	100.0	20.9	28.9	6.8	59.3	7.9	14.1	9.0	0.3	
		(n)	646	135	187	44	383	51	91	58	2	
	50 歳代	(%)	100.0	14.7	33.2	10.7	67.8	11.6	16.3	11.9	0.6	
		(n)	645	95	214	69	437	75	105	77	4	
	60 歳代	(%)	100.0	11.4	30.3	11.3	69.2	11.7	22.4	13.0	1.7	
		(n)	647	74	196	73	448	76	145	84	11	
	70 歳代以上	(%)	100.0	7.9	30.3	10.5	73.8	15.5	20.6	14.2	0.5	
		(n)	646	51	196	68	477	100	133	92	3	
	興味・関心別	あり	(%)	100.0	9.9	34.4	12.4	70.8	16.3	18.5	10.9	0.6
			(n)	1,832	181	631	228	1,297	298	339	200	11
なし		(%)	100.0	25.9	21.8	6.6	56.8	6.0	14.0	11.8	0.7	
		(n)	2,041	529	445	134	1,160	122	285	240	14	
利用状況別	現在利用している	(%)	100.0	10.3	36.5	11.4	71.7	15.2	19.5	11.5	0.7	
		(n)	1,363	140	498	155	977	207	266	157	9	
	過去に利用していたが、現在は利用していない	(%)	100.0	9.0	30.8	9.8	71.5	11.4	17.6	10.0	0.2	
		(n)	876	79	270	86	626	100	154	88	2	
	利用したことはない	(%)	100.0	30.0	18.8	7.4	52.3	6.9	12.5	11.9	0.9	
		(n)	1,634	491	308	121	854	113	204	195	14	